



**自己新記録
世界陸上派遣設定記録突破
世界陸上代表内定**

**第49回全日本競歩能美大会
第109回日本陸上選手権大会・35km競歩**

令和7年3月16日(日)、石川県能美市の日本陸連公認「能美市営コース」において、「第49回全日本競歩能美大会及び第109回日本陸上競技選手権大会35km競歩」が開催された。本校からは日本選手権男子35kmに勝木隼人(かつきはやと)1等陸尉、野田明宏(のだともひろ)2等陸尉、石田昂(いしだすばる)2等陸曹の3名が、全日本競歩男子20kmに萬壽春樹(まんじゅはるき)2等陸曹が、全日本競歩女子20kmに大山藍(おおやまあい)1等空士が、勝木1尉が優勝、石田2曹が4位、大山1士が3位という成績を収めた。



1等陸尉
勝木隼人



冷たい雨が打ち付ける気温5度という春寒の中、男子35kmのスタートを切った勝木1尉は終始落ち着いたレース運びをみせた。終盤で後続を引き離し、世界陸上派遣設定記録を突破するペースでレースを展開した勝木1尉は、ガッツポーズでゴールテープを切り優勝、世界陸上の代表が内定しコースに深々と頭を下げた。勝木1尉は「優勝できたことは本当にうれしい。僕が引っ張る思った通りのレースの進め方をできて良かった。レースを進めていく中で心配なこともあったが、心にも余裕を持って歩くことができ、勝てると思っていなかった。日本選手権チャンピオンとして世界陸上でも世界記録・メダル・優勝を目指して頑張っていきたい。」と笑顔で語った。

同じく男子35kmにおいて石田2曹は第2集団で落ち着いたレースを展開して後半に追い上げを見せ、世界陸上派遣設定を突破する自己新記録を更新し、第4位でゴールした。

女子20kmに出場した大山1士も、序盤から積極的にレースを進めて粘りの歩きで自己新記録を更新し、第3位でゴールした。



2等陸曹
石田 昂



1等空士
大山 藍

総合成績 (入賞以上)

日本選手権男子35Km (15名出場)				全日本競歩女子20km (27名出場)			
氏名	階級	記録	順位	氏名	階級	記録	順位
勝木 隼人	1等陸尉	2時間24分38秒	🏆 優勝	大山 藍	1等空士	1時間34分54秒	🥉 3位
石田 昂	2等陸曹	2時間25分50秒	4位				

